



# 柏ビレジ・ニュース

柏ビレジ自治会発行



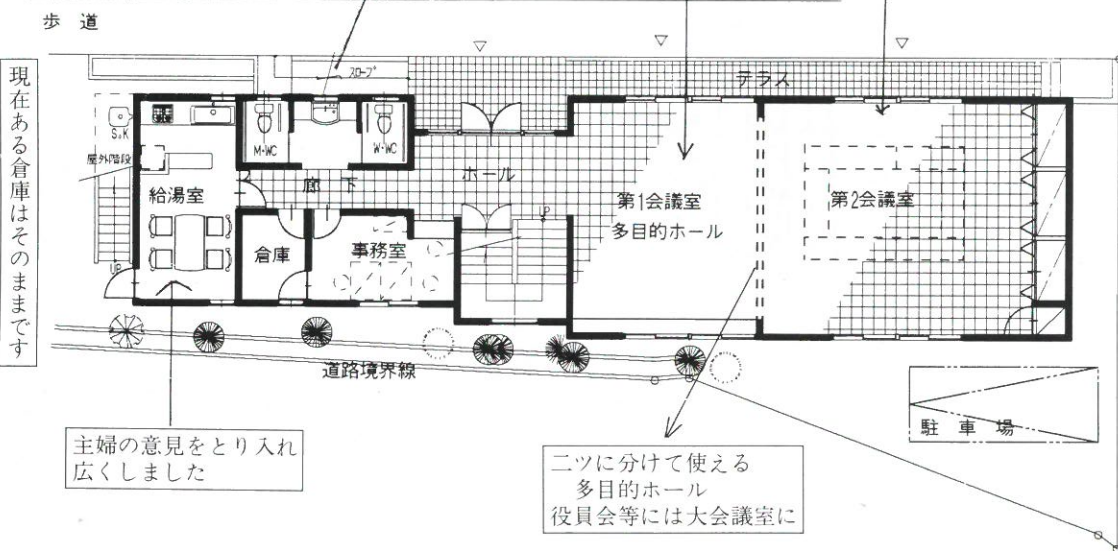
1997年12月20日

## 自治会館改築平面図 (案)

2階平面図



1階平面図



### 柏ビレジ自治会館 改築イメージ図完成

自治会会長 海藤 勝行

#### (イメージ図)が完成!

足掛け二年に亘り拡張委員会を重ねた結果、「イメージイラスト」が完成致しましたのでお知らせ致します。

#### (平面図概要)

「平面図」検討に際し、次の事を重視し、「図面」に反映するように討議いたしました。

- ①ビレジの高齢化に対応。
- ②自治会館すなわち「ふるさとセンター」に相応しく、気軽に立ち寄れるスペースを設ける。
- ③有事の際、防災センター本部とする。
- ④葬祭などにも使用できる多目的ホールを有する。

#### (ヒヤリングに参加)

11月13日に市役所において「ヒヤリング」が実施されました。10年度の子算が予想以上に少ないようであり、又ビレジ以外十町会以上が申請しているとの事で、10年度、又は11年度の子算に入る事が出来れば最高と考えます。後は、市からの

正式な通知を待つのみです。  
(今後の課題)

「ヒヤリング」の結果次第ですが、「ランニングコストの検討」、「建築施工業者の選定」など検討課題が山積しております。

何卒、会員の皆様の御理解の上、この委員会に対し御意見等あれば是非ご参加して頂き、全員参加によるビレジに相応しい会館作りをしたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

### <改築イメージ図>



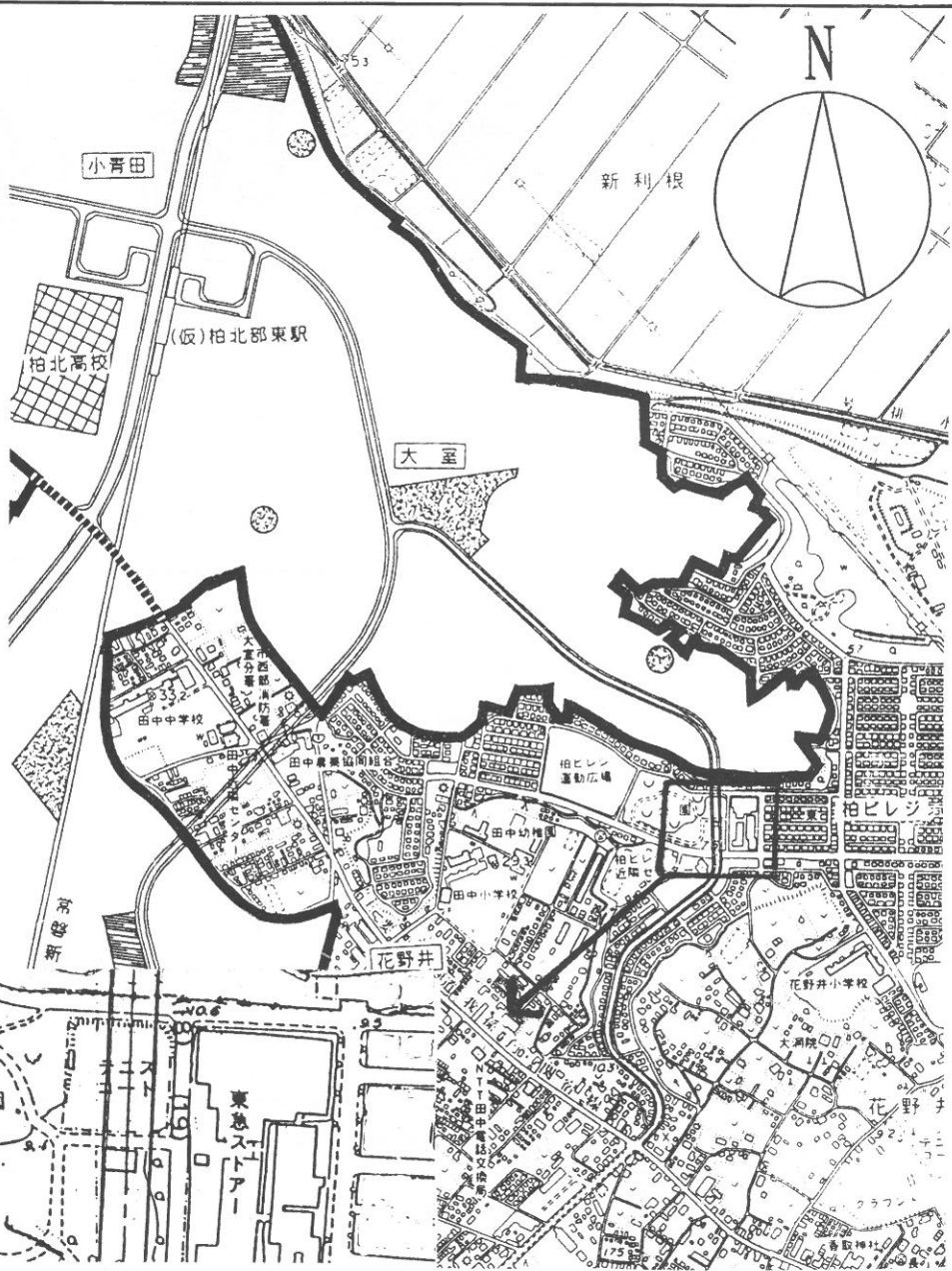
# —新設道路について 柏市が説明会を実施—

総務部長 田中 脩 貴

十一月三十日(日)、花野井小学校体育館において、「北部地域のまちづくり」と称して柏市による説明会が開催されました。柏市からは助役をはじめ北部整備部の職員十名、又ビレジからは三百十六名が出席し、住民の関心の大きさがうかがえました。この道路の計画は、平成十七年に開通予定の常磐新線の仮称柏北部東駅へ通じる道路を東急ストア横のテナスコートを解体して通そうというものです。これまで自治会には簡単な説明があったものの、正式に住民に説明会を開いてほしいとの自治会の要請に応じて実施された

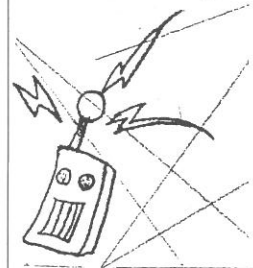
十一月三十日(日)、花野井小学校体育館において、柏市の助役からはこの道路の新設による公益性が訴えられ、ビレジ住民の理解と協力を求める旨の説明がありました。これに対してビレジ住民からは道路の新設は交通量が増え、交通事故の増加につながり、低地に位置している地型的な特殊性から、排気ガスの滞留による公害の発生等環境破壊の問題も提起されました。ビレジ住民の意見はおおむね見直しを求める意見が多かったものの、これでこの計画が中止になるといふことではありません。柏市としては今後も説明会を開催し、ねばり強く公

益性を訴え理解を得たいとのスタンスで臨むものと思われまふ。住民の反対が強くなれば市としても何らかの対策を講じざるを得なくなるのではないのでしょうか。ビレジ住民には賛否両論があるものの、ビレジ全戸の問題としてこの計画を真剣に受けとめ考えようではありませんか。



## 自主防災について

防災部長 笹本 進



防災部では「災害時に機能しうる防災組織」を作るべく検討してまいりました。当初は柏市のアドバースもありビレジ一六〇〇戸すべてが大災害発生時に何らかの役割を持つ組織を考えましたが、これは一〇〇戸程度の自治会では可能ながら一六〇〇戸ともなると不可能との結論に達しました。ビレジ自治会があまりにも大きな組織であることをあらためて感じた次第です。

に機能する自主防災組織として、自治会の役員を中心とした組織がより実戦的であると考えました。これは自治会役員を五つの防災班に所属させ、来年役員が改選されてもこのビレジに居住する限り、自治会役員とは別に「永続的にこの班に所属」していただくというアイデアです。このアイデアのポイント

は「年々役員経験者による防災班員が増加していく」という点であり、将来的には「全戸がいずれかの防災組織の一員になる」ということです。この案は「本年

の自治会役員から範を示す」と役員会で了承されました。次回制作の自治会役員名簿には本年の役員及び新役員による所属防災班名を記載することをお願いします。(いずれ全自治会員に記載される)

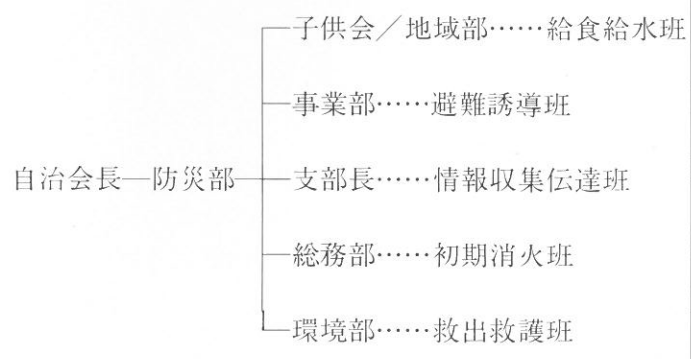
「自治会員で組織する理由」

1、夏祭り等の自治会の行事は実行委員長のもと、役員全員が役割を分担して実行している。

2、役員経験者は自治会活動に理解があり、様々な活動に手慣れている。

3、役員経験者は連帯意識を持ち、いざという時にもその結束力が期待でき防災組織員として最適

### 〈自治会役員と所属防災班の関係〉



※ 例えば、本年自治会で環境部に所属した役員は来年以降もずっと救出救護班に所属していただきます。

### 柏ビレジ餅つき大会のお知らせ

と き：平成10年1月18日(日)  
じ かん：午前11時～午後2時(予定)  
と ころ：柏ビレジ近隣公園  
当日はおはし、お皿をもって来て下さい。

自治会は一部の会員だけで維持されるものではありません。全戸が役員を経験することによりビレジ全体に防災意識が一層高まるものと確信致します。「災害は忘れた頃にやってくる」という格言を常に忘れないようにしようではありませんか。

第36回

田中市民運動会を

終えて

実行委員長 鈴木宏始

10月12日午前9時、田中地区の二十町会のうち十七町会での田中地区市民運動会が選手の入場行進で始まり

まず初めの競技は「リール転がし」。そして「町会対抗綱引き」、柏ビレジの成績は、二回戦で惜しくも二対〇で山高野町会に負けてしま

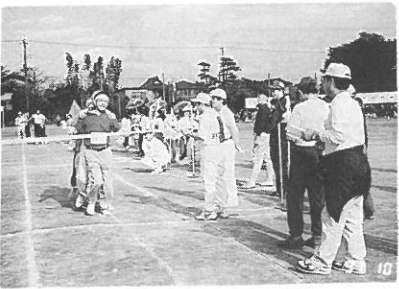
午前部のメイン競技、それは「町会対抗600mリール」予選。男女各2名で行われ女子が100m、男子が200mを走る競技で

勝戦は六町会で行われ惜しくも柏ビレジは4位で入賞出来ませんでした。

午後の競技「かかしレース」は各町会ごとにアイデアと工夫を凝らしたかかし

みごと1位の

むかで競争



を作る競技で、柏ビレジのかかしは、今映画館で上映されている「ものけ姫」を子供会のお母さん方が作りました。「むかで競争」は、女子4名と男子4名が組になり、足を布で結び女子から男子へリールをする競技です。スタート前2、3分の練習で女子組と男子組の意気が合い、スタート直後から他の組をよせつけない勢いで進み、2位の町会をかなりリードし、1位でゴールしました。あいにくむかで競争の賞状はありませんが、この場で報告させていただきます。



フリーリール 柏ビレジ

「町会対抗長縄跳び」は、大人2人が長さ15m位の縄を回し、小学生(15名以上)が跳んだ回数を競う競技で、練習は運動会当日、18名の子供達が集まり縄を回す大人のかけ声にあわせて1回、2回、3回...練習では15回位跳べた長縄跳びも、さあ本番となると1回で終わってしまいました。他の町会でも、同じく練習では数多く跳んでいたのに、いざ本番となると1、2回で終わってしまっているようでした。(来年こそは頑張ろう)

もののけ姫 登場



「10月12日の田中運動会で応援してくれ」と、お父さんからのまれて、今までやった事がないけれど友達も一緒にやってくれるというので、4人でやる事になった。運動場に到着して祭のハッピを着た。練習をしたけど、みんなの前でするのは初めてだった。緊張して声を出すのがはずかかった。大人の人達がかけ声を出してくれたので僕達も調子を合わせてやった。柏ビレジの旗は、風神、雷神で色もきれいでとてもかっこよかった。そして「柏ビレジ優勝」と書いてある傘をパツとひらいてみんなに応援した。とてもよかったと思う。他の町会の人でもワーワーと応援しているの僕達も負けない様にならばいい。みんなの前で応援するのは、はずかしかつたけど、応援賞がとれてうれしかった。でもお父さん達も一しよだったから良かったと思った。

田中運動会の 応援 5年 田村誠英

文化祭の会場の設営は、朝九時にお隣の松葉町からパネルを借り、花野井小学校へ運び込む事から始まります。当日は生憎の雨模様でしたが、役員、支部長さんが全員集合、雨に濡れ

文化祭を終えて

実行委員長 田村昭夫

十一月二十二、二十三日で柏ビレジ文化祭は盛会の内に無事終了致しました。開催の為に御協力頂いた各役員、支部長さんをはじめ、作品を出品して下さいました。心より感謝申し上げます。

文化祭の会場設営は、朝九時にお隣の松葉町からパネルを借り、花野井小学校へ運び込む事から始まります。当日は生憎の雨模様でしたが、役員、支部長さんが全員集合、雨に濡れ

ハムクラブが 公開運用を 実施

ハムクラブ会長 福井泰一郎

文化祭が開催された十一月二十二日と二十三日の両日、柏ビレジハムラジオクラブにより、防災訓練を兼ねたアマチュア無線の公開運用が同会場で行われました。

当日は、花野井小学校の屋上と体育館を結んだ簡単なアンテナを使用しました。国内は北海道から沖縄まで、また海外は、スペイン、ロシア、中国、台湾、ヨルダン、コロンビア、チ



フリーマーケットでは女性の逞しさを垣間見たり、ビレジには、これ程多才な方々が住んでおられるのかと勝手ながら誇らしく感じました。私自身これからの高齢化社会を迎えて、何か一つ打ち込める趣味を持つ事が大切だという思いを強くした次第です。最後に、自治会男性役員の文化祭の感想として「大変な重労働であった。事も、ちよつと付け加えておきます。



今年も好評 フリーマーケット 本庄光枝

前日までの雨も上がり、フリーマーケット当日は36店舗もの出店者と大勢のお客様とで、花野井小体育館ははち切れんばかりの大盛況となりました。

このフリーマーケットは「ポロ市」として始められ、途中中断していましたが数年前よりフリーマーケットと改名し、文化祭と共に開催されるようになったものです。自治会の役員の皆様にはいつもお世話になりました。ありがとうございます。

お蔭で年に一度のフリーマーケットを楽しみに待っていてくださる方が増え、回覧を回す前から出店申し

お正月料理 一口メモ

お正月の縁起物に使われる初梅を、おせちにいかがでしょうか。ほの甘い口取りの一品になります。近頃は梅酒を作る方も多ようですがその中の青梅を使っ

材料

- 梅酒 12個
梅 1つ
ブ 1つ
糖 4
さ 1
油 1
大 1
小 1
カ 1
ニ 1
薄 1

作り方: ①梅は水洗いし、針で皮に穴をあけ、二日間水にさらし酒気を抜く。

②ほうろろ鍋に梅を入れかぶる位の水で五分位静かにゆで、汁を捨てる。

③②に水、グラニュー糖、薄口しょう油を加えて煮立てる。

④十分に味がしみ、ふっくらと形よく仕上げるように紙ぶたをして弱火で煮つめる。

(山崎智子)

郷土史研究 4

柏ビレジ周辺のむかし

利根川と流作場

磯田正八



大室の香取神社のうっそうと茂った森を左に見ながら、ゆるい坂道を抜けると、急に明るい空が広がる。そして利根川の土手に突き当たる。土手に登って見ると、目の前は区画の整った田圃がどこまでも続いている。はるか遠くに筑波の山がかすんで見える。遠い昔、平将門の物語りに出て来る山、又幕末水戸の天狗党が旗揚げした山である。

目の前の田圃は今も収穫も終り、只、広々とした土地がどこまでも続いている、のどかな風景である。この利根川も今から三九三年前、天正十八年(一五九〇年)豊臣秀吉が小田原の北条氏政、氏直を攻め亡ぼした。徳川家康は秀吉から関東八州の領地を約束され、その年の八月一日江戸に入城したのである。

江戸に入った家康は外郭

に水路を通して、現在の江戸川とした。この様な大工事が行われたにもかかわらず、洪水の被害は絶えなかった。殊に天明三年(一七八三年)八月五日を中心とした、浅間山の大噴火は鎌原泥流と成って流れ出した。この噴火に依って利根川及び各河川の河床が上昇し、水害の多発を引起こす原因ともなった。

記録に依れば、花野井村の対岸の戸頭村が、花野井村の秣場をめぐって争いが記録されている。尚、この様な争いは寛永六年より元禄十五年(一七〇三年)の七十二年間に十九件数えられている。数多くの争いの中で、永応元年(一六五三年)の船戸、小青田、大室、花野井の四ヶ村と対岸の高野村の争いは、高野村農民が大船小船二十隻に、三、四百人が乗って来て、四ヶ村の農民が草を刈っていた所に、遣つて来て暴力を振るつたと記録されている。

この争いは四ヶ村が奉行所に訴えて、相当な日数と金銭を費して勝訴したと言われている。この様な出来事があった流作場も、戦後の昭和二十三年から、三十二年の十年間に開拓が行われ、現在の様な美しい田圃に変わっているのである。

戦後の混乱期、職に付けない外地からの引揚者、又復員して来た人達、一般人、そして農民の人達、当時作業機械も十分でなく、皆、鋤や鍬のみで作業したと聞く。開拓にあつた方々の苦勞の程がしのばれる。

昔は馬の飼料や田の肥料として、秣は無くてはならない大切なものであつた。私達には想像も付かないものであつた様です。各村毎に定められた場所があり、他村の者は入ってはならない決まりがありま

し。記録に依れば、花野井村の対岸の戸頭村が、花野井村の秣場をめぐって争いが記録されている。尚、この様な争いは寛永六年より元禄十五年(一七〇三年)の七十二年間に十九件数えられている。数多くの争いの中で、永応元年(一六五三年)の船戸、小青田、大室、花野井の四ヶ村と対岸の高野村の争いは、高野村農民が大船小船二十隻に、三、四百人が乗って来て、四ヶ村の農民が草を刈っていた所に、遣つて来て暴力を振るつたと記録されている。

この争いは四ヶ村が奉行所に訴えて、相当な日数と金銭を費して勝訴したと言われている。この様な出来事があった流作場も、戦後の昭和二十三年から、三十二年の十年間に開拓が行われ、現在の様な美しい田圃に変わっているのである。

戦後の混乱期、職に付けない外地からの引揚者、又復員して来た人達、一般人、そして農民の人達、当時作業機械も十分でなく、皆、鋤や鍬のみで作業したと聞く。開拓にあつた方々の苦勞の程がしのばれる。

昔は馬の飼料や田の肥料として、秣は無くてはならない大切なものであつた。私達には想像も付かないものであつた様です。各村毎に定められた場所があり、他村の者は入ってはならない決まりがありま

自然を大切に

五十嵐敏夫

秋になり澄んだ青空が眺められると、今年も北方から、寒さを運んで来るかのように、雁が飛来しました。水辺の池には五十羽以上の雁がいます。白鷺も沢山います。静かに見守って来春北の国の湖に無事帰着けるよう充分休養させてやりましょう。

話を変えますが、この夏タヌキが近隣センターの庭に数日間おりました。このまま居着いて欲しいと思いましたが、餌がないのか、車の騒音や犬の鳴き声に怯えたのか、逃げ去ってしまいました。

私の少年時代、六、七十年前のことですが、山村の秋、稲が黄色になると、前を流れる川の兩岸の稲田に毎夕狐灯が点滅しました。又少し秋が深まると、タヌキが毎宵山の奥から尾根伝いに、人家の附近に餌を求めて、ヒョウ、ヒョウと鳴きながら歩き廻り、明け方に山の奥に帰って行きました。



図書室

だより

十月三十一日、唐沢寿明著「ふたり」をテーマに開いた読書会は、「おもしろかった。」「一気に読めた。」との感想から始まり、話が弾み終了時刻が過ぎるまで続きました。

他の皆様はどのような感想をお持ちになったでしょうか。今回は来年春に、永山則夫著「無知の涙」を予定しています。

図書ボランティア



1月のお知らせ

「みんな集まれかるた会」

日時 1月18日(日) 12:30 受付 13:00~15:30

場所 柏ビレジ近隣センター 和室

幼児~小2 いろはがるた  
小3~小6 百人一首ばら取り  
中学~成人 百人一首源平合戦

新樹かるた愛好会の皆さんが読み手、審判となり、指導して下さいます。又、ビレジ自治会より参加賞が用意されています。

おもちを食べた後は、さあ、かるた取りです!! 図書ボランティア



マイカー点検教室 その5

今乗用車の大部分は前輪駆動(FF車)と呼ばれる車です。駆動系が前輪にあり重量が前にドッシリとかがつています。ブレーキやハンドル操作も前輪でほとんど行っています。その為フロントのタイヤは大変酷使されます。★メンテナンスの方法として

- 第一、空圧の調整(一ヶ月に一回を目安に)
- 第二、タイヤのローテーション(今のタイヤは前後を入替るタイプが多い)
- 第三、溝の深さ(一・六ミリが車検パスの目安。タイヤの側面に▲のマークが数箇所あります。そのマークの延長線の溝がなくなれば一・六ミリの目安です)
- 第四、側面にひび割れがあるかどうか。走行距離が少なくて溝があつても年数が経つとゴムですからひびが出て来ます。高速道路の走行は危険になります。一度タイヤをじっくりと見つめてみては!

謹しんでお悔み申しあげます

井本光子様

九〇街区一六 十一月二十一日逝去